



きいてない!

合法

なんて

ナマイキ姉妹に溜まりに溜まった
性をぶちまけて報復しちゃおう♡





まぶしっ…
昨日は寝るの
遅過ぎた…
そろそろ
改善させないと…

あー…会社行きたく
ないなあ…

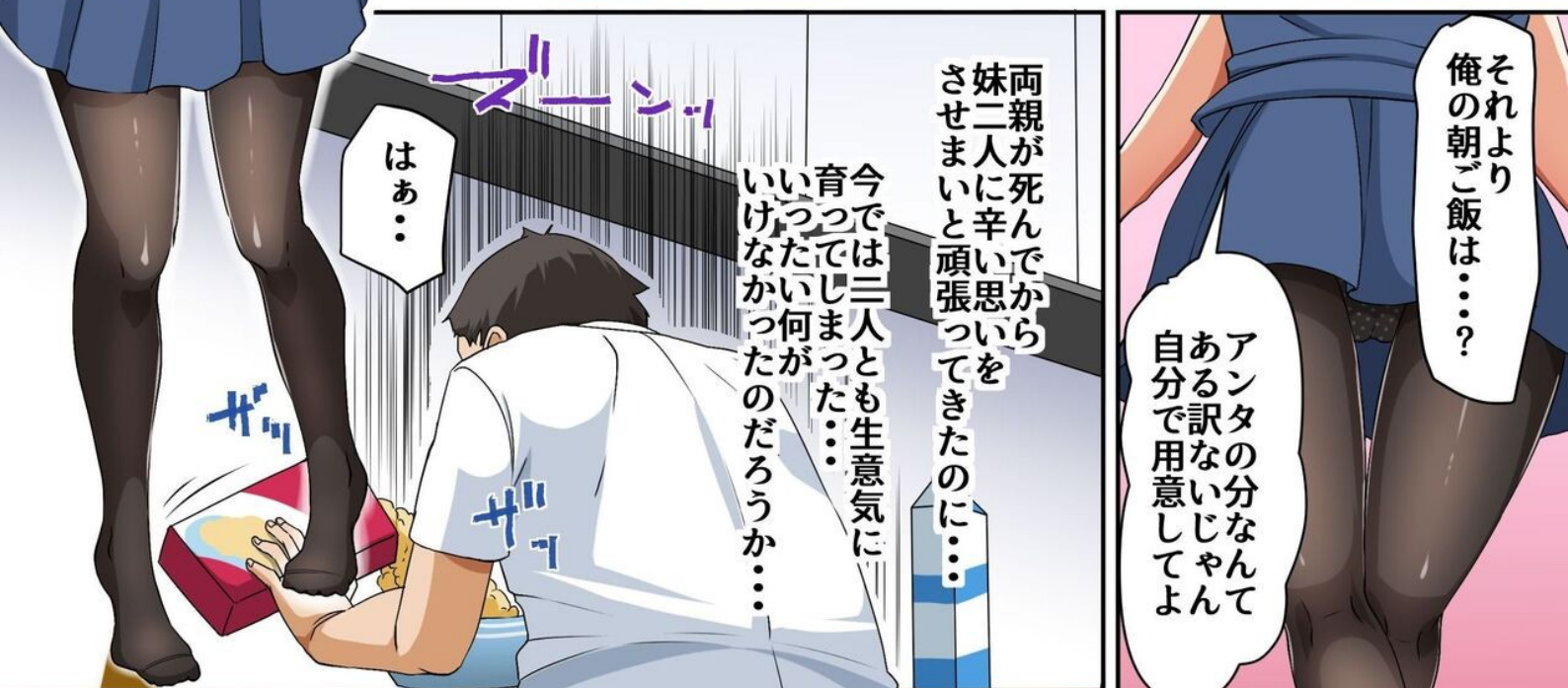


おはよう…
あれ…奈央はまだ
起きてないのか？

葵…？
おいってば…

ねえ！そんな所に居ると
邪魔なんだけど…

起きてたのか
すまん…



それより
俺の朝ご飯は…？

アンタの分なんて
ある訳ないじゃん
自分で用意してよ

両親が死んでから
妹二人に辛い思いを
させまいと頑張ってきたのに…

今では三人とも生意気に
育つてしまった…
いつか何が
いけなかったのだろうか…

はあ…

臨時ニュースです

性的表現の規制を強化した結果
若者の性に対しての意識がとも薄くなり
結婚率や出生率が非常に低くなってしまいました
この事を受けて我が国は
近親相姦を強制する法律を立ち上げました

異性への意識が薄い若者たちの
性への興味を持たせるため
一番近い異性である家族間で
性行為をする事によって
若者の性を目覚めさせ
結婚率・出生率を上げようというものです

一刻も早く改善すべき事なので
近親相姦は強制的に行う事と
その法律に反する者が居た場合
罰則も課す所存との事です



これ...本当...?

近親相姦って...
しかもやらなかったら
罰則があるって...

こんなの嘘に決まってる!
きつとドッキリでしょ!?

葵!
早く学校行こ!

ちよつと待てよ
学校にはまだ
時間があるだろ

な...何よ...





葵も逃げずにこっちに来い!



さっきのテレビを見てただろ? 時間が無いならフェラで良いからしてくれよ

うるさいわよ! いつ学校に行ったらって私たちの勝手でしょ!

いつもはもっと遅く登校しているじゃないか



俺はずっとお前たちに虐げられてきたんだだからこのくらいするのが当然なんだよ

普段は情けない顔してるくせにこう言う時は強気なのね!

もっと顔を近づけろ

やいやって... やめて...

罰則もあるって言ってたしいつもみたいだに生意気な事を通報したって良いんだぞ?

それが気持ち悪いって言ってるの! 私たちに構わないでよ!

くそ...それなら無理やり口に入れてやる...!!



これで…
どうだ！

家賃も俺が払っているのに
二人とも俺に口答えするし
態度も悪い

でい息が
できつ…

良い機会だから
教育し直してやる！



ハア…ハア…
そんなに睨んだって
無駄だ…
何て言ったって
国が定めた事なんだからな！

まずは奈央に
たっぷり射精して
分らせてやるからな！



はあ：はあ：
誰がお前みたいなの
最低な男の子供なんて...

これは孕ませるまでが
条件だったし
続きは帰ってからって事だな



お：もうこんな時間か
葵にもしてもらおう
つもりだったが
この時間じゃ遅刻してしまうな



その時は通報して
警察に探してもらった上で
たっぷりと
罰則を与えてもらおうからな
ハッハッハ!

フフフ...
逃げたら
分かっているよな?



大丈夫...
お姉ちゃんが
付いてるから...

お姉ちゃん...



下校中

今日……
このまま帰るの……？

そんな訳無いでしょ
とりあえず今日は
ネカフエに泊まって
やり過ぎしましょ

わかった……

今日のニュース
すごかったよね！

奈央ってお兄さんが
居たよね？
何かされたりした？

う……うん……
何も無かったよ

そっか
てつきりお兄さん
襲われちゃったかと
思ってたさー

あれ……？
あそこに立ってる人
お兄さんじゃない？

あー本当だ
仕事終わったのかな？

な……なんで……？
確かに仕事に
出勤していたはず……

まだ帰宅する
時間じゃないのに……

がが がが がが

二人を待ちきれなくて
会社を早退してきちゃったよ

そんなっ……

うぶっ……

どうもー
奈央の友達の家です

うう……

何だ？
奈央は体調を
崩していたのか
それならすぐ帰っ
休まないとなあ

大丈夫？
すぐ帰って
休んだ方が
良いよ

まさか会社を早退してまで
私達の所に来るなんて……

ほら
手を繋いでやるから

葵も行くぞ

それじゃ
二人は連れて帰るよ

君達もありがたう
また明日遊んで
やってくれ

何か奈央のお兄さん
変わってるね……

うん……

まさか……こんな場所
でしようって訳じゃ
ないでしょうね

俺がしたくなっただから
勿論ここでしてもらつた

ここは人も少ないし
ちよつとぐらい声を出しても
バレないさ

トイレで……
しかも男子トイレの
個室だなんて……

そう言う事を
言ってるんじゃない!
私たちが何だと思ってるの!?

そんな事を言ってる間に
早く済ました方が
良いんじゃないのか?

人が入ってきたら
それこそ面倒だぞ

ほら早くしろって
クツクツクツ……

……
本当に済ませたら
帰してくれるのね……?

ヒッ
カッ



私がする……

葵……そんなに無理しなくても済むの……

大丈夫だよ朝張ったお姉ちゃんも頑張れる……



ここは学区内だしお前達の同級生が入って来るかもしれない

だったら早く済ませた方が身の為だと思っただけだよね？



ほお……

そうだな……葵がしてくれらるって言うならパイズリを……



うっ……おっぱいの感触……！

お兄ちゃんの部屋に置いてあった……本で読んだ……

ちゃんとパイズリが知ってるんだな

こ……これが
気持ち良いの？



ああ最高だ……
葵のおっぱいがここまで
育つていて良かったよ

こんな下品なおっぱいじゃ
生活にも支障が
出るんじゃないか？

男は皆そうだ……
そうやって私の胸の
話ばかりしてくる……

ハッハッハ
そうだろうなあ



それよりも
葵にこんな
事をさせておいて
奈央は何もしないのか？



ぐっ……
あーもう……

分かったわよ！
やれば良いんでしょ！

そのまま
動かないでよね！



奈央は何を
してくれるんだ？

二人が幼い頃は
あんなにも
純粹だったのに……

お兄ちゃん……
眠れないよ……

ん……今日もか……
しょうがないなあ
入っても良いぞ

本当……?
やったあ

一緒に寝るのは良いけど
ちやんと一人で寝るのにも
慣れてくれよ

わんふふつ
わかつてるよー



うわー
お兄ちゃんの布団
あったかあい

……つたくしょうがないな
まあ寂しいのは
わかるんだけどな……

お兄ちゃん
大好き

両親が亡くなった
というのもあって
二人はともあつた
甘えん坊だった



んあっ...
何で私の乳首
ばかりっ...!!

そんな妹二人を
好き放題に孕ませると
考えたら
すぐに射精して
しまいそうだ...



汚い手で
お尻を触らないでよ!



も...もう
我慢出来ない...





さあこれで良いでしょ！
こんな場所に一秒だって
居たくないんだからね！



今朝した時も
あんなに射精したのに
こんなに出るなんて…



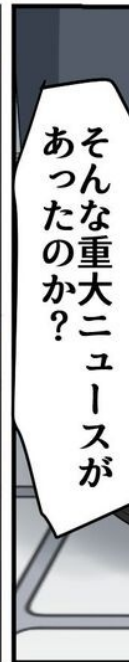
臭いし…苦い…



今日はその話題で
持ちきりだぞ！



ちよっと待ってお姉ちゃん
誰かが入ってきたみたい…



そんな重大ニュースが
あったのか？



この声…もしかして
同じクラスの山田…？

よりによってこんな時に
何でトイレに入ってくるのよ…



あー
近親相姦が
合法ってやつな

俺は彼女が
居るから免れたけど
姉とか妹とか居る家は
大変だろうな

なあ……俺はこれで帰って良いなんて一言も言っていないんだが……

はあ!?!
そうだとしても今は人が入ってきたんだから何も出来ないでしょ!

奈央が声を
出さなければ
バレないんだから
大丈夫大丈夫

あー!!

あー!!

きゅ

きゅ

ビーン

嘘でしょ!?!
本当にここで
挿入する気い!!?

声を我慢してるせい
じゃないか
チンポをよく締め付ける

こんな事がバレたら
もう学校になっちゃう……
行けなくなっちゃう……

なあ……
今この個室で
変な音がしなかったか?

はあ?
そうだとしても
聞かれないぞ?

あー!!

あー!!

あー!!

ビーン

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!







おにいちゃ...だめ...
声があつ...!!

どこまで私たちを
辱めれば気が済むのよ...!!

こんなにオマンコを濡らして
感じていないんだから
良いじゃないか

ん...



それにそんな余裕が
あるのかな!

恨むなら今まで
兄に感謝せず生意気だった
自分を恨むんだな!

びしょ!!

いや...

今ここでドアを開いたらどうなるか
見てみたくなかないか?

おにいちゃっ…
何でそんな事を…?

外の奴にも性行為の
気持ち良さを見せ付けて
やれば良いじゃないか

今見られたら…違う…!!
何で私ドキドキしてるの…

考えちゃ駄目…!!
頭が変になっちゃう…

見られたら
タダじゃ済まないでしょ!!

別に俺は国の法律に
従ってるだけだから
気にしないぞ?

これが証拠だ

嘘っ!!
本当に開ける気!!

だめっ!!





私も声を我慢するのに
精一杯でっ……ごめんねっ……

葵……鍵を閉めて……
ここからじゃ
手が届かないの……

葵い……!



ドアが開いちゃうっ

おっと……手が当たって
ドアを押してしまった



おまんこを感じ
ちやってるのおっ!

最悪な事になるって
分かっているのに……

逃げなきゃ
いけないの……



